

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	溝沼子どもプール管理運営事業					事務事業コード	02807
部名	生涯学習部	課名	生涯学習・スポーツ課	係名	スポーツ係	部課コード	120100

1. 事業概要

総合計画コード	3322					
事業年度	年度	～	H	年度	事業類型	◎ソフト事業 ○ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 溝沼子どもプール設置及び管理条例 溝沼子どもプール設置及び管理条例施行規則	
めざす目的成果	溝沼子どもプール施設を利用することに、幼児、児童の心身の健康が向上している。					
事業内容	溝沼子どもプールの開場に伴う、施設の適切な維持管理、運営 開場期間:7月の第2土曜日から9月の第1日曜日まで					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 施設管理業務、交通誘導業務などを委託により実施					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		施設管理委託、交通誘導業務委託ろ過機維持管理業務委託などの業務委託を活用し、施設の管理運営を行う 開場日数 7月11日から9月6日までの58日間 開場時間 午前9時30分から午後5時まで				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		30,978	32,301	31,549	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他	3,423	3,308	3,452	
	[ホ]一般財源	27,555	28,993	28,097		
	b 人件費	2,198	1,026	806		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	33,176	33,327	32,355		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.30 人	0.14 人	0.11 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		0 時間	0 時間	0 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		需用費 8,410千円 役務費 70千円 委託料 19,983千円 使用料及び賃借料 3,086千円				
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 開場日数	日	58 (58)	58 (—)	51 (—)	58 H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	① 入場者数	人	32,000 (31,103)	32,000 (—)	30,000 (—)	32,000 H 32 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 周辺には小学生以下を対象としたプールが無く、市内はもとより市外からも多数の利用者があることなどから、継続して実施していく必要がある。また、施設利用対象者が限られているので、民間企業では現状の運営方法を続けることは難しい。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 今年度は、後半天候により入場者数が伸びなかったが、例年多くの幼児・児童などが利用されており、成果指標が若干目標を下回ってしまったが概ね達成できた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 利用者が安心・安全に施設利用できるよう管理運営に取り組んだ。 参加と協働: 利用者からの意見要望が反映できるよう取り組んだ。 経営的な視点: 施設の安心・安全な管理運営に取り組んだ。また、限られた予算の中で最大の効果が得られるよう努力した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 施設の老朽化が進んでいることもあり、現状は部分的な改修・修繕で対応しているが、今後、大規模な改修・修繕を検討していく必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	32 年度)	
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H	29 年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	次年度以降についても安心・安全な施設管理を図っていく。また、施設使用料については、全庁的に使用料及び手数料などを見直す際には、他市の状況も踏まえ検討する必要がある。				